

フランス文化体験

食やスポーツ楽しむ 弘前

フランス文化の体験イベント「フェット・フランセーズ・ア・ピロサキ」が27日、弘前市土手町の蓬萊広場で始まり、市民らがフランス発祥の食やスポーツを通じて文化への理解を深めた。28日はフランス発祥の宝探し「シスト」を行う。

フランス文化の体験イベント「フェット・フランセーズ・ア・ピロサキ」が27日、弘前市土手町の蓬萊広場で始まり、市民らがフランス発祥の食やスポーツを通じて文化への理解を深めた。28日はフランス発祥の宝探し「シスト」を行う。

「フェット・フランセーズ・ア・ピロサキ」が後援。今年の日仏文化協力90周年に当たる。

地元のスポーツ団体や洋菓子店などが協力。郷土菓子「カヌレ」やシードルの試食・試飲、ペタンクの体験、フランス語メッセージカード作りなど体験コーナーを多数設けた。野菜販売コーナーでは、野菜の名前をフランス語で紹介す



市民がさまざまなフランス文化に触れたイベント

るなどし、多くの家族連れらが楽しみながらフランス文化に親しんだ。

この画像は当該ページに限り
陸奥新報社が利用を許諾したものです。

弘前大学文学部2年の鈴木実世さん(19)は「フランス文化はどつきにくいイメージがあるけれど、イベントでは一般家庭の生活文化を紹介しているのになじみやすいと思う。」

小さなことからフランスに興味をもってもらえたら」と話した。28日のシストは、同

日午前10時から午後3時まで蓬萊広場で参加を受け付ける。

(成田真矢)